

自分たちの手で自分たちの成人式を

平成14年「成人を祝う会」開催

20歳の若人を祝福するとともに、大人になった自覚と新しい時代に向かって成長していく皆さんに熱い期待が込められるこの日を記念して、「成人を祝う会」を開催します。

とき 1月13日(日)

ところ 町民会館

対象

昭和56(1981)年4月2日から

昭和57(1982)年4月1日までに生まれた人

日程

午後1時～ 受付

午後1時半～ 記念撮影(時間厳守)

午後1時50分 式典

午後2時20分 懇親会

小・中学校時代の恩師にも参加していただく予定です。
当日は、平服でご出席ください。

問合せ先 生涯学習課(820 5621)



昨年の成人式(「誓いの言葉」を読み上げる新成人の代表者)

成人式に向けて

この「成人を祝う会」は、その年の成人者自身による実行委員会で企画されています。

今年の成人者を代表して、実行委員の3人に、「成人を祝う会」を企画するにあたっての意気込みや、成人式を迎えることについての抱負をうかがいました。

「思い出に残る成人式に」

中村 豊

皆さん、成人おめでとございます。

20歳を迎えて一人の大人として認められるわけですが、まだ学生である僕は、あまり成人したという実感がありません。だけど、これからは自分の行動一つ一つに責任を持っていく大人にならなければいけません。だから、皆さんの気持ちを切り替える為の儀式

といえる成人式が少しでも良い思い出になるよう頑張って盛り上げていきたいと思えます。

「成人に向けて」

徳田 仁志

皆さん、成人おめでとございます。

やっと来たかと期待に胸を膨らませていた人や、まだまだ先の事と思つてのんびり安心していた人など色々いるとは思いますが、とうとう成人式を迎えることになりました。

自分自身、成人を迎えることにさほど自覚などありませんが、世間的に成人を迎えるということとは、子供から大人へと変わる節目として見られています。今まで禁じられていた幾つかの事柄が出来るようになり、同時に様々な責任を負うことにもなります。まだまだ若輩者とはいえ、これらの責任をしっかりとつとめていきたいと思います。

「今年の成人式に向かって」

宝沢 奈緒美

私は自分の成人式に行くのをやめようと思っていました。

しかし、成人式の実行委員になってから、自分たちでどんな成人式にするか、と考えていくにつれて成人式に行くことと思い始めました。

一生懸命、みんなでよい成人式にしたいと考えているので、多くの人たちに来てもらい、そして成人式に来た人たちに「来て良かった」と思ってもらいたいです。

実行委員会からのお願い

お願い

この度1月13日に開かれる成人式におきましては、式の進行および来賓の方々、また他の参列者にもご迷惑とならないよう、成人としての自覚を持ち、成人を祝う式典にふさわしい厳粛な式典となりますようご協力をお願いします。



実行委員の皆さん（敬称略）

向光津夫（委員長）・阿部涼子・大見千恵・鍵屋美紀・須本貴行・宝田直哉・徳田仁志・榎木輝成・中村 豊・宝沢奈緒美・三口里美・森めぐみ